

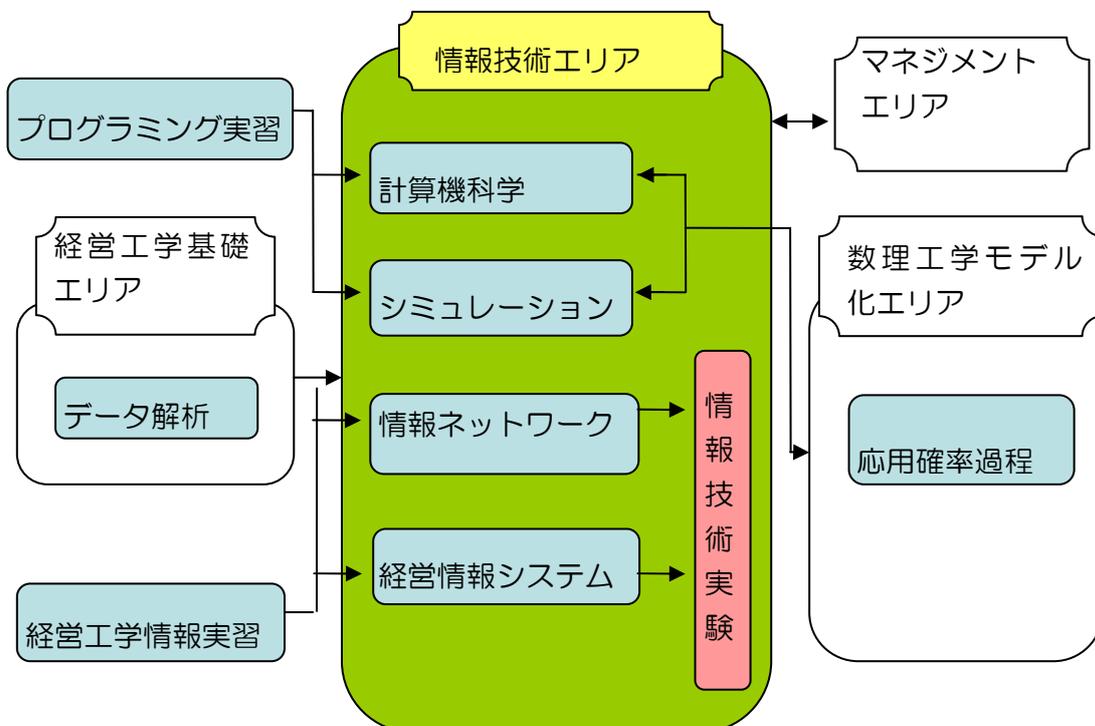
情報技術エリア

情報技術エリアの概要

情報技術エリアは、情報システムの設計や管理を行なう技術者に必要な基礎的な知識や技能を身につけるためのエリアである。特に業務システム・エンジニアとなるためには、各種の業務（生産、流通、金融など）に関連したエリアあるいは科目を同時に履修することを勧める。

科目構成

科目名	概要	標準履修年次
計算機科学	コンピュータ・プログラミングの基礎理論であるデータ構造とアルゴリズムそして計算の複雑性の基礎等について学ぶ	2～4年
経営情報システム	業務情報システムの基礎として、データベースやデータモデルを実例を交えて学習する。	2～4年
シミュレーション	できるだけ少ない実験で偏りのないデータを得るための技術（実験計画法）とコンピュータ上で実験する技術（シミュレーション）を学ぶ。	2～4年
情報ネットワーク	ネットワークの基礎技術を学び、電子メールやWWWなどのインターネットの技術を学ぶ。またデータの安全のため暗号・認証の理論を学ぶ。	2～4年
情報技術実験	3-4人の班ごとに、Linux サーバを構築する。サーバのインストール、設定、管理の実践的な実習をおこなう。	2～4年（但し、3・4年生優先）



—————▶ 先行履修が望ましい科目